

令和5年6月吉日

2023国際総合空手道
第40回全日本空手道選手権大会 三田広州杯 記念大会

ご 案 内

拝啓 貴殿におかれましては、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

平素は本連盟に特段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度2023国際総合空手道 第40回全日本空手道選手権大会 三田広州杯記念大会を開催する運びとなりました。

本年も墨田区総合体育館を会場として、全国から選抜された優秀な選手を迎えます。

つきましては今大会をより充実したものにする為、各位の特段のご協力を賜り、一層の成果をおさめたいと存じますので、宜しくご支援下さります様お願い申し上げます。

敬具

国際総合空手道連盟

記

【会場】 墨田区総合体育館 武道場

東京都墨田区錦糸4丁目15-1 錦糸公園内

【日時】 2023年10月15日（日）

【開場】 8：30

【開会式】 9：30（予定）

【競技開始】 10：00

午前：古武道部門・形部門

午後：全組手部門

以上

2023国際総合空手道

第40回全日本空手道選手権大会 三田広州杯記念大会 参加要項

【日時】 令和5年10月15日（日）

【午前】 古武道部門・形部門 *選手受付 9:00（予定）

【午後】 組手部門 *選手受付 12:30（予定）

※受付は道場団体毎に行います。

【会場】 墨田区総合体育館 武道場（東京都墨田区錦糸4丁目15-1 錦糸公園内）

【交通】 JR総武本線 錦糸町駅 北口より徒歩6分

（駐車場に限りがございます。駅より近いので公共交通機関をご利用下さい。）

【主催】 国際総合空手道連盟

【大会ルール】 別紙の『国際総合空手道連盟 競技規定』を参照下さい。

【出場資格】 大会ルールを遵守する事。健康である事。（健康診断を受けることを奨励します）所属団体の流派・会派は問いません。（プロ興業選手の参加は出来ません）

※級・段を詐称しない事。

【参加費】

*中学生以下：6,000円 *高校生以上：7,000円（保険・パンフレット含む）

（複数エントリーは、上記参加費用プラス1種目2,000円）

※組手と組手のダブルエントリーは不可。組手・形・古武道（ショート・ロング）の4エントリーまで認めます。

*参加費は現金書留にて大会事務局までご郵送下さい。（締切厳守）

*一度申込まれた参加費は原則返金できません。又、申込み締切を過ぎての参加者側の事由による返金はできませんのでご了承下さい。

【表彰】 各競技部門、8名以上は優勝・準優勝・三位（2名）にメダル・賞状授与。

7名以下は優勝・準優勝にメダル・賞状授与。

3名以下は優勝のみにメダル・賞状授与。

【申込方法】 別紙申込書をご記入の上道場毎にとりまとめ下記事務局宛にお送り下さい。

【申込・問い合わせ先】 〒249-0001 神奈川県逗子市久木8-7-81

国際総合空手道連盟 総本部事務局 宛

TEL・FAX：046-874-4305

申込受付期間 8月1日（火）～9月1日（金） 必着

裏面へ続く→

【厳守する事】

- *選手は本人（保護者の同意）の意思決定において申込みを決定する事。
- *全競技、必要防具類は全て選手個人又は各道場・団体毎にご用意下さい。
- *大会当日体調が優れない方（発熱・咳・咽頭痛・体の怠さなど）、感染症が疑われる方がご家族や身近にいる方（濃厚接触者に該当・疑いのある方）はご来場頂けません。
- *大会後14日以内に参加選手及び来場者が感染症を発症した場合、個人の責任とする事。又、大会主催者へ道場・団体代表者を通じて速やかに報告する事。

【その他】

- *選手・来場者のマスク着用は任意となります。
- *参加選手の人数により部門の統廃合を行う事がありますのでご了承下さい。
- *選手招集時、コートに居ない場合失格となる事がありますのでご注意下さい。
- *間違った学年・種目・部門に申し込みされた場合、大会当日の変更又は出場が出来ませんのでご注意下さい。
- *審判・選手へのヤジ・暴言など礼儀を欠いた言動には、その当事者のみならずその所属道場団体（師範・選手）を失格・退場とします。
- *判定に対するクレームは一切受け付けません。
- *審判の判断で試合の続行が不可能と判断される場合があります。
- *試合での事故（怪我・死亡）は保険の範囲のみ保証し、主催者は一切責任を負いません。（スポーツ保険は各団体に加入のこと）
- *フルコンタクト部門・グローブ部門・防具付部門に出場される選手は特に試合後の飲酒は避けて下さい。
- *大会会場での器物破損など、個人の責任において弁償して頂きます。
- *当連盟除名処分を受けた者、暴力団や準構成員などの反社会的勢力団体・個人、又当連盟執行部により参加不相当と思われる方の参加は出来ません。

国際総合空手道連盟 全日本空手道選手権大会 種目表 ①

部門	番号	種 目	番号	種 目
フルコンタクト部門	1	一般男子 上級 (級・段位不問)の部 (16才以上)	35	小学男子6年生 上級 (級・段位不問)の部
	2	一般男子 初級 (5級以下)の部 (16才以上)	36	小学男子6年生 初級 (5級以下)の部
	3	一般女子 上級 (級・段位不問)の部 (16才以上)	37	小学男子5年生 上級 (級・段位不問)の部
	4	一般女子 初級 (5級以下)の部 (16才以上)	38	小学男子5年生 初級 (5級以下)の部
	5	男子シニア 上級 (級・段位不問)の部 (51才以上)	39	小学男子4年生 上級 (級・段位不問)の部
	6	男子シニア 初級 (5級以下)の部 (51才以上)	40	小学男子4年生 初級 (5級以下)の部
	7	男子シニア 上級 (級・段位不問)の部 (46才～51才未満)	41	小学男子3年生 上級 (級・段位不問)の部
	8	男子シニア 初級 (5級以下)の部 (46才～51才未満)	42	小学男子3年生 初級 (5級以下)の部
	9	男子シニア 上級 (級・段位不問)の部 (41才～46才未満)	43	小学男子2年生 (級・段位不問)の部
	10	男子シニア 初級 (5級以下)の部 (41才～46才未満)	44	小学男子1年生 (級・段位不問)の部
	11	男子シニア 上級 (級・段位不問)の部 (36才～41才未満)	45	小学女子6年生 上級 (級・段位不問)の部
	12	男子シニア 初級 (5級以下)の部 (36才～41才未満)	46	小学女子6年生 初級 (5級以下)の部
	13	女子シニア 上級 (級・段位不問)の部 (46才以上)	47	小学女子5年生 上級 (級・段位不問)の部
	14	女子シニア 初級 (5級以下)の部 (46才以上)	48	小学女子5年生 初級 (5級以下)の部
	15	女子シニア 上級 (級・段位不問)の部 (41才～46才未満)	49	小学女子4年生 上級 (級・段位不問)の部
	16	女子シニア 初級 (5級以下)の部 (41才～46才未満)	50	小学女子4年生 初級 (5級以下)の部
	17	女子シニア 上級 (級・段位不問)の部 (36才～41才未満)	51	小学女子3年生 上級 (級・段位不問)の部
	18	女子シニア 初級 (5級以下)の部 (36才～41才未満)	52	小学女子3年生 初級 (5級以下)の部
	19	高校男子2・3年生 上級 (級・段位不問)の部	53	小学女子2年生 (級・段位不問)の部
	20	高校男子2・3年生 初級 (5級以下)の部	54	小学女子1年生 (級・段位不問)の部
	21	高校男子1年生 上級 (級・段位不問)の部	55	幼児年長男女 (級・段位不問)の部
	22	高校男子1年生 初級 (5級以下)の部	56	幼児年中男女 (級・段位不問)の部
	23	高校女子2・3年生 上級 (級・段位不問)の部	57	幼児年少男女 (級・段位不問)の部
	24	高校女子2・3年生 初級 (5級以下)の部		
	25	高校女子1年生 上級 (級・段位不問)の部		
	26	高校女子1年生 初級 (5級以下)の部		
	27	中学男子2・3年生 上級 (級・段位不問)の部		
	28	中学男子2・3年生 初級 (5級以下)の部		
	29	中学男子1年生 上級 (級・段位不問)の部		
	30	中学男子1年生 初級 (5級以下)の部		
	31	中学女子2・3年生 上級 (級・段位不問)の部		
	32	中学女子2・3年生 初級 (5級以下)の部		
	33	中学女子1年生 上級 (級・段位不問)の部		
	34	中学女子1年生 初級 (5級以下)の部		

* 参加選手の人数により部門の統廃合を行うことがあります。

国際総合空手道連盟 全日本空手道選手権大会 種目表 ②

部門	番号	種 目	部門	番号	種 目
グ ロ ー プ 部 門	58	一般男子の部 軽量級(60kg未満)	ノ コ ン タ ク ト 部 門	86	幼児男女の部
	59	一般男子の部 中量級(70kg未満)		87	小学1年男子の部
	60	一般男子の部 重量級(80kg未満)		88	小学1年女子の部
	61	一般男子の部 無差別(80kg以上)		89	小学2年男子の部
	* 16才以上のみとする。			90	小学2年女子の部
防 具 付 部 門	62	幼児男女の部		91	小学3年男子の部
	63	小学1年男子の部		92	小学3年女子の部
	64	小学1年女子の部		93	小学4年男子の部
	65	小学2年男子の部		94	小学4年女子の部
	66	小学2年女子の部		95	小学5年男子の部
	67	小学3年男子の部		96	小学5年女子の部
	68	小学3年女子の部		97	小学6年男子の部
	69	小学4年男子の部		98	小学6年女子の部
	70	小学4年女子の部		99	中学男子の部
	71	小学5年男子の部		100	中学女子の部
	72	小学5年女子の部		101	高校男子の部
	73	小学6年男子の部		102	高校女子の部
	74	小学6年女子の部		103	一般男子の部(18才以上)
	75	中学男子の部		104	一般女子の部(18才以上)
	76	中学女子の部		105	シニア男子の部(40才以上)
	77	高校男子の部		106	シニア女子の部(40才以上)
	78	高校女子の部		* 参加選手の人数により級・段位、体重分け及び、部門の統廃合を行うことがあります。	
	79	一般女子の部(18才以上)			
	80	一般男子の部 軽量級(65kg未満)18才以上			
	81	一般男子の部 中量級(80kg未満)18才以上			
	82	一般男子の部 無差別(80kg以上)18才以上			
	83	男子シニアの部 軽量級(65kg未満)40才以上			
	84	男子シニアの部 中量級(80kg未満)40才以上			
	85	男子シニアの部 無差別(80kg以上)40才以上			
* 参加選手の人数により級・段位、体重分け及び、部門の統廃合を行うことがあります。					

国際総合空手道連盟 全日本空手道選手権大会 種目表 ③

部門	番号	種 目	部門	番号	種 目
形 部 門	107	幼児男女の部	古 武 道 部 門	128	幼児男女の部(ショート)
	108	小学1年男子の部		129	幼児男女の部(ロング)
	109	小学1年女子の部		130	小学低学年 男子の部(ショート)
	110	小学2年男子の部		131	小学低学年 女子の部(ショート)
	111	小学2年女子の部		132	小学低学年 男子の部(ロング)
	112	小学3年男子の部		133	小学低学年 女子の部(ロング)
	113	小学3年女子の部		134	小学高学年 男子の部(ショート)
	114	小学4年男子の部		135	小学高学年 女子の部(ショート)
	115	小学4年女子の部		136	小学高学年 男子の部(ロング)
	116	小学5年男子の部		137	小学高学年 女子の部(ロング)
	117	小学5年女子の部		138	中学男子の部(ショート)
	118	小学6年男子の部		139	中学女子の部(ショート)
	119	小学6年女子の部		140	中学男子の部(ロング)
	120	中学男子の部		141	中学女子の部(ロング)
	121	中学女子の部		142	高校男子の部(ショート)
	122	高校男子の部		143	高校女子の部(ショート)
	123	高校女子の部		144	高校男子の部(ロング)
	124	一般男子の部(18才以上)		145	高校女子の部(ロング)
	125	一般女子の部(18才以上)		146	一般男子の部(ショート)18才以上
	126	シニア男子の部(40才以上)		147	一般女子の部(ショート)18才以上
	127	シニア女子の部(40才以上)		148	一般男子の部(ロング)18才以上
				149	一般女子の部(ロング)18才以上
				150	シニア男子の部(ショート)40才以上
				151	シニア女子の部(ショート)40才以上
				152	シニア男子の部(ロング)40才以上
				153	シニア女子の部(ロング)40才以上

* 参加選手の人数により級・段位分け及び、部門の統廃合を行うことがあります。

国際総合空手道連盟 競技規定

フルコンタクト部門

【防具類】 防具は全て持ち込みとなります。

●面：フルコンタクト用ヘッドガード着用。

※赤白が判別出来るテープ（識別テープ）付きの物、又は赤面・白面の両方をご用意下さい。（イサミ・マーシャルワールドの物を推奨します。）

●拳サポーター：布製の物を着用。（極端に薄い物又は大きすぎる物は使用不可）

●レッグサポーター：布製の物を着用。（足甲までカバーされている物）

●ファールカップ：着用。（道着の中に着用、女子は任意）

●女子チェストガード：着用。（プラスチック製板状の物、腹部までカバーする物は使用不可）※小中学生女子は任意。

※一般男子上級のヘッドガード、拳・レッグサポーターの着用は任意。ファールカップは必ず着用。

※一般女子上級のヘッドガード、拳・レッグサポーターの着用は任意。ファールカップ、チェストガードは必ず着用。



※ヘッドカバー付きの物（金網・樹脂面、両方可）



【試合時間】 ランニングタイム（流し）

●幼児

本戦 1 分間 → 判定（マストシステム）

●小学生～高校生・シニア

準決勝まで：本戦 1 分 30 秒 → 延長 1 分間 → 判定（マストシステム）

決勝戦：本戦 1 分 30 秒 → 延長 1 分間 → 再延長 1 分間 → 判定（マストシステム）

●一般男子・一般女子

準決勝まで：本戦 2 分間 → 延長 2 分間 → 判定（マストシステム）

決勝戦：本戦 2 分間 → 延長 2 分間 → 再延長 1 分間 → 判定（マストシステム）

【有効技】

●技あり

- 無防備の上段に蹴りが的確に極まった時。（触れただけ・かすただけ・乗りかかったのは無効）
- 反則箇所を除いて、突き・蹴り・肘打ち・膝蹴り等を瞬時に極め相手選手がダウンしたがすぐに立ち上がった時。（3 秒以内）
- 足掛け技を含め、きれいに倒した相手へ瞬時に突きによる極めを行った時技ありを取る場合もある。

●一本

- 反則箇所を除いて、突き・蹴り・肘打ち・膝蹴り等を瞬時に極め、相手選手が 3 秒以上ダウン又は戦意を一時的に喪失した時。（すぐに立ち上がった場合は技あり）
- 技ありを二本極めた時。
- 相手選手が失格の時。

【判定】 判定時、主審・副審同時上げとする。

両選手技ありの無い場合、有効打の多い方が勝ち。（ダメージ・手数・気迫を考慮する）

【反則】

- 手技による首から上への攻撃・金的への攻撃・背部への攻撃・頭突き・かけ・ひっかけ・掴み・投げ・押し（掌底・開手等）・頭、胸、お腹を付けての攻撃・倒れた相手への直接攻撃。
- 一般男子上級・一般女子上級以外は上段への膝蹴りは禁止。
- 故意の反則攻撃・場外の繰り返し・逃げ回る。

●反則には注意が与えられる。

注意 1 と注意 2 で減点 1（相手選手に技あり）、減点 2（注意 4）で失格となる。

国際総合空手道連盟 競技規定

グローブ部門

【防具類】 防具類は全て持ち込みとなります。

- ヘッドギア着用：顎有りの物
- グローブ着用：16オンス（マジックテープタイプの物を推奨します）
※バンテージ使用不可。
- レグサポーター：布製の物を着用（足甲までカバーされている物）
- ファールカップ着用。（道着の中に着用）
- マウスピース着用。



【試合時間】 ランニングタイム（流し）

- 準決勝まで：本戦2分間 → 延長1分間 → 判定（マストシステム）
決勝戦：本戦2分間 → 延長1分間 → 再延長1分間 → 判定（マストシステム）

【有効技】

- 上段・中段への突き、上段・中段・下段への蹴り。（膝蹴り有効）

●技あり

- a. 突き・蹴りによる攻撃で相手を一時的にダウン（3秒以内）させた時。
- b. 倒れはしないが一方向的に連打を入れた時、技ありを取る場合がある。

●一本勝ち

- a. KO。
- b. 突き蹴りによる攻撃で3秒以上ダウンさせた時。
- c. 技あり2本。

【判定】 判定時、主審・副審同時上げとする。

両選手技ありの無い場合、有効打の多い方が勝ち。（ダメージ・手数・気迫を考慮する）

【反則】

- a. 肘打ち・掌底・鉄槌打ち・手刀打ち・押し・投げ・掴み・頭突き・金的への攻撃・関節蹴り・背部への攻撃・相手を掴んでの膝蹴り。（片手による瞬時の掛けは可）
- b. 故意の反則攻撃・場外の繰り返し・逃げ回る。

●反則技には注意が与えられる。

注意1と注意2で減点1（相手選手に技あり）、減点2（注意4）で失格となる。

国際総合空手道連盟 競技規定

防具付部門

【防具類】 防具類は全て持ち込みとなります。

- 面：Kプロテクター・空道ヘッドガード。
- 胴：Kボディープロテクター。
- 拳サポーター：布製の物を着用。
(空道フィストガード・全日本硬式空手道連盟公認拳サポを推薦します)
- レッグサポーター：布製の物を着用。(足甲までカバーされている物)
- ファールカップ：着用。(道着の中に着用、女子は任意)

【試合時間】 ランニングタイム (流し)

●幼児

1分間、延長戦1分間(先取り) ※再延長戦無し。

●小学～中学・高校女子・一般女子・シニア

1分30秒、延長戦1分間(先取り) ※決勝戦のみ再延長戦を行う。(1分間・先取り)

●高校男子・一般男子

2分間、延長戦1分間(先取り) ※決勝戦のみ再延長戦を行う。(1分間・先取り)

【得点】 引き・残心が無い技、相打ちは無効。

●有効(1ポイント)

- a. 上段(ポリカー面部分)・中段(胴部分)への突き・打ちが的確に極まった時。(鍵突き・バックハンドブロー・裏拳打ち 有効)

●技あり(2ポイント)

- a. 中段(胴部分)への蹴りが的確に極まった時。
- b. 下段への回し蹴りが的確に極まり、相手が崩れる又は動きが止まった時。

●一本(3ポイント)

- a. 上段(ポリカー面部分)への蹴りが的確に極まった時。
- b. 的確な打撃により相手がダウンした時。

【判定】 8ポイント先取り

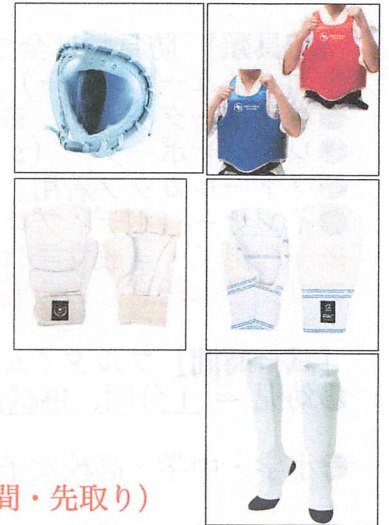
- a. ポイントの多い方を勝ちとする。
- b. 同点の場合延長戦を行う。延長戦で同点の場合判定を行う。(マストシステム)
- c. 再延長戦で同点の場合判定を行う。(マストシステム)
- d. 判定は攻撃の多い方を勝ちとする。(手数・気迫・得点部位への正確な攻撃などを考慮する)

【反則】

- a. 喉への突き・耳へのフック・掌底突き・開手による攻撃・アッパー・振り回す突き・肘打ち・掴み・押し・故意の投げ・倒れた相手への直接攻撃・金的への攻撃・執拗な下段蹴り・関節蹴り・膝蹴り。
- b. 故意の反則攻撃・場外の繰り返し・逃げ回る。

●反則には注意が与えられる。

- 1. 忠告
- 2. 警告(相手へ有効→1ポイント)
- 3. 反則注意(相手へ技あり→2ポイント)
- 4. 反則(失格)



国際総合空手道連盟 競技規定

ノンコンタクト部門 (寸止め)

【防具類】 防具類は全て持ち込みとなります。

●面 (ニューメノホー) 着用。

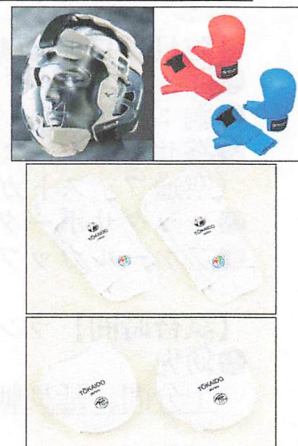
●拳サポーター着用。※赤・青 両方をご用意頂くか、白色の物をご用意下さい。

●レグサポーター (シン・インステップガード) 着用。※甲あては任意。

●ファールカップ着用。(道着の中に着用、女子は任意)

●インナー (ボディプロテクター) は任意。(着用する場合は道着の中に着用)

※一般男子・一般女子は面無し。拳サポーター・レグサポーター・ファールカップ (女子は任意) のみ着用。



【試合時間】 フルタイム

●幼児 = 1分間、再試合1分間。

●小学・中学・高校女子・一般女子・シニア = 1分30秒、再試合1分間。

●高校男子・一般男子 = 2分間、再試合1分間。

【得点】 引き・残心が無い技、相打ちは無効。

●有効 (1ポイント)

a. 中段上段への突き・打ちが的確な距離で極まった時。(裏拳打ち有効)

b. 崩れた相手への上段突きが的確な距離で極まった時。

●技あり (2ポイント)

a. 中段への蹴りが的確な距離で極まった時。

b. 下段回し蹴りが的確な距離で極まり、相手の動きが一時的に止まった時。(けん制的な技の繋ぎとして使用可)

●一本 (3ポイント)

a. 上段蹴りが的確な距離で極まった時。

b. 足払いにより倒した相手、又は倒れた相手への突き・蹴りが的確な距離で極まった時。

【得点距離】

●幼児～中学 = 0～3 cm (顔面・頭部・頸部へのコントロールされたコンタクト)

●高校・一般・シニア = 0～1 cm (顔面・頭部・頸部へのコントロールされたコンタクト)

【得点部位】

a. 顔面・頭部・頸部・胸部・腹部・背部・脇腹。

b. 下段。(けん制的な技の繋ぎとしての回し蹴り)

【判定】

●幼児～中学・高校女子・一般女子・シニア = 6ポイント差で勝ちとなる。

●高校男子・一般男子 = 8ポイント差で勝ちとなる。

a. ポイントの多い方を勝ちとする。

b. 同点の場合再試合を行う。再試合で同点の場合判定を行う。(マストシステム)

c. 判定は攻撃の多い方を勝ちとする。(手数・気迫・得点部位への正確な攻撃などを考慮する)

【反則】

a. 得点部位への過度の接触。(コントロールされていない技)

b. 掌底突き・開手による攻撃・バックハンドブロー・掴み・押し・危険な投げ・倒れた相手への直接攻撃・金的攻撃・執拗な下段蹴り・関節蹴り・膝蹴り。

c. 故意の反則攻撃・場外の繰り返し・逃げ回る。

●反則には注意が与えられる。

1. 忠告 → 2. 警告 (相手へ有効→1ポイント) → 3. 反則注意 (相手へ技あり→2ポイント) → 4. 反則 (失格)

国際総合空手道連盟 競技規定

形部門

【形規定】

●予選～準々決勝

平安・ピンアン・撃碎・普及型を使用する。（準々決勝までは基本形のみ使用）

●準決勝～決勝

自由形を使用できる。（準決勝からは基本形・自由形どちらでも良い）

- * 試合毎（演武毎）に使用する形を変えても良い。
- * 試合毎（演武毎）に同じ形を繰り返し使用しても良い。
- * 創作形・中国拳法の形は使用不可。
- * 入退場時の礼法は別紙『形競技礼法』をご確認下さい。

【判定基準】

●技術面

技及び立ち方の正確性・正確なタイミング（同時制）・正確な呼吸・極め・流れるような動き・バランス・正確な着眼・集中力・技の難易度。

●競技面

力強さ・スピード・リズム・緩急・気迫。

●一致制

演武する形本来の理解度及び、各流会派の基準に従っているか。

【判定】

- フラッグ制で3～5名の審判により行う。（判定に引き分けは無い）
- 予選～準々決勝で自由形を使用した場合失格となりますのでご注意ください。

※予選使用可能な形を指導されていない道場については、事前（申込時）に使用する形を申告する事を条件に他の形の使用を認めます。事前申請がない場合、失格となります。

国際総合空手道連盟 競技規定

古武道部門

【使用武器】

●ショート

ヌンチャク・釵・トンファー・鎌。 (手裏剣・鎖鎌は不可)

●ロング

棒・權 (エーク) ・杖

※ショート・ロングともに武器を投げつける (飛ばす) 形は使用禁止。

【形規定】

●予選～決勝

自由。

- * 試合毎 (演武毎) に武器を変えても良い。
- * 試合毎 (演武毎) に使用する形を変えても良い。
- * 同じ形を繰り返し使用しても良い。
- * 創作形・中国拳法の形は使用不可。
- * 入退場時の礼法は別紙『形競技礼法』をご確認下さい。

【判定基準】

- a. 武器のコントロール精度。
- b. 技及び立ち方の正確性。
- c. 正確なタイミング (同時制) ・正確な呼吸。
- d. バランス・極め・流れるような動き・正確な着眼・集中力・技の難易度。
- e. 力強さ・スピード・リズム・緩急・気迫。

【判定】

フラッグ制で3～5名の審判により行う。(判定に引き分けは無い)

【場外について】

●全組手部門

競技コート外枠の赤部分に両足が乗った時、又は場外ラインを両足が越えた時。

●形・古武道部門

演武中、競技コート外枠の赤部分（場外ライン）を越えても判定に影響は無い。

【テーピング・バンテージについて】

●使用不可。（テーピングはドクターの許可があれば必要最小限の使用可）

【防具類について】

●防具類は全て持ち込みとなります。

万が一忘れた場合出場が出来ないことがございますのでご注意ください。又、持ち込み頂いた防具が規定の物とあまりにも違い、試合進行に支障が出る場合こちらで用意した物を使用して頂くことがあります。

●赤・青（白）判別用の帯はこちらで用意致します。

【Tシャツについて】

●男子の道着下のTシャツ着用は禁止。（但し特別な事情のある方は、事前に大会事務局までお申し出下さい。）女子は着用する場合白色（又は白に近い色）の物を着用下さい。

【アクセサリー・刺青について】

●全競技、安全の為アクセサリーの着用は禁止となります。（金属製の物・ミサंगा等）

●刺青・タトゥーのある選手は露出の無いようお願い致します。

2023国際総合空手道 第40回全日本空手道選手権大会 三田広州杯記念大会 参加申込書

申込受付期間 2023年8月1日（火）～9月1日（金）締切

所属道場名・流派派名		責任者氏名	
ふりがな		ふりがな	
		印	
道場住所		電話番号・FAX	
〒			

参加申込書及び誓約書

私は参加申込書を記入提出する事により、貴大会規定を十二分に理解・厳守し、大会中の怪我・死亡・後遺症（反則によるものも含む）、その他の事故等の一切の責任を連盟・主催者・関係者及び相手選手に請求しない事、ジャッジについて一切のクレームを申し立てない事を誓約致します。又、感染症等拡大防止策に協力し万が一感染した場合も自己の責任と致します。

出場者氏名	性別	生年月日（年齢・学年）
ふりがな	男・女	年 月 日 才
印		（学年：年少・年中・年長・小・中・高 年）

保護者同意署名（20才未満の場合）	電話番号
ふりがな	携帯：
印	自宅：

住所
〒

空手歴	級・段位	身長	体重
年 カ月	級・段	cm	kg

* 既往歴（該当する事柄に○）

●過去3ヶ月の脳震盪：有 / 無 ●心臓病不整脈：有 / 無 ●高血圧：有 / 無 ●感染症（エイズ・B型肝炎等）有 / 無

* 過去1年程度の戦歴・入賞歴・他・特記すべき事などご記入下さい

--

* 出場部門に○

フルコンタクト / グローブ / 防具付 / ノンコンタクト（寸止め） / 形 / 古武道

出場種目名	出場種目番号

【参加費】中学生以下：6,000円・高校生以上：7,000円

（複数エントリーは、上記参加費用＋1種目につき2,000円）※組手のダブルエントリーは出来ません。

* 記入漏れ（ふりがな等）の無い事をご確認の上お送り下さい。特に試合において安全をはかる上で身長・体重の記入を正確にお願い致します。

* 学年・種目・部門の記入に間違いが無いようご注意ください。間違った申込みをされた場合、大会当日の変更又は出場が出来ません。

* 級・段位の詐称をしない事。

* 個人の捺印が無い場合、道場主の印を必ず捺印の事。

* 参加選手の人数により部門の統廃合を行う事があります。

広告の御協力をお願い

令和5年10月15日（日）に開催致します、2023国際総合空手道 第40回全日本空手道選手権大会
三田広州杯 記念大会をより充実したものとする為、各位の広告によるご支援を宜しくお願い申し上げます。

記

【申込み方法】

① 原稿をご郵送下される場合

下記必要事項をご記入頂き、広告原稿を折り曲げずに下記住所までお送り下さい。

② 原稿をデータでお送り下される場合

PDFデータ形式で kokusouren.iskf@gmail.com にお送り下さい。

【広告料について】

広告料は①・②共に、下記口座にお振り込み頂くか、下記住所に現金書留でお送り下さい。

【振込先】

【銀行名】三菱UFJ銀行

【支店】鎌倉支店

【店番】255

【口座番号】普通口座 0086641

【口座名義】国際総合空手道連盟 会長 花元浄一

※道場団体名（責任者名）を忘れずにお問い合わせ致します。

【送り先住所】〒249-0001

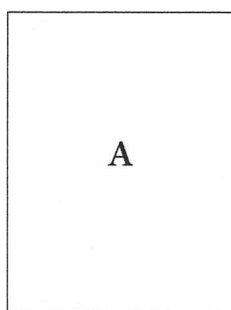
神奈川県逗子市久木8-7-81

国際総合空手道連盟 総本部事務局 花元宛

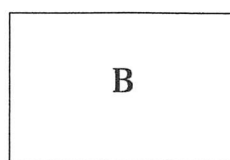
締切：9月1日（金）

【広告サイズ】

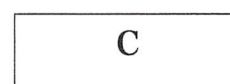
次のA・B・Cのいずれかをお選び頂き○で囲んで下さい。※パンフレットはA4サイズ（白黒）です。



1 ページ
¥40,000



1/2 ページ
¥20,000



1/4 ページ
¥10,000

【氏名・道場名】_____ 印

【メール】_____

【電話番号】_____

【広告料】_____ 万円